

Computer Express

YOKOHAMA



In the early morning, COMPUTER EXPRESS marching down the highway receives a long distance call to go to the field at once.

Our destination is approximately 130 miles East. Our schedule for today is marketing research for new products by a food company.

Before we arrive, an information form will be prepared by our computers.

移動性インテリジェント快適空間 いま、新しいビジネスシーンを創造する。



コンセプトはINFORMATION FAST

コンピュータルームやオフィスというインテリジェントな空間に、移動性を持たせて、コンピュータ・エクスプレスは、いついかなる場面に於いても、皆様の高い要求とご期待にそえるように充実した車内に、最新のシステムを搭載して、選び抜かれたテクニカルスタッフが最強のコンピューティングシーンをデリバリー致します。

*Any TIME
THING WHERE*

あらゆるシーンすべてのフィールドへ.....。

●オフィスが走る ————— mobile office



各種イベント等の一時オフィスとして、また移動中のミーティングや資料作成も。

●流行を最新技術で追う ————— market research



車内にパソコンネットワークを構成、都内のあらゆる場所で年令別のファッショントレンドを調査します。
(アパレルメーカー)

●クルージング・アンケート ————— question system



パンフレットやスライドでは伝わらない雰囲気を、実際に現地へ向いてイメージ調査
(大手建設会社の都市計画調査)

時間、コンピュータ・エクスプレス。

『時間と情報を制する者にだけ、未来が約束される』激動の会社淘汰の中で、私たちに与えられた命題は、ハイクオリティーな情報をタイムリーにお届けすることです。それには、採集した情報を、コンピュータルームに持込むのではなく、コンピュータ自身が、情報の生れる先々に出向くというあまりにも大胆な、発想転換がここにあります。

1. いま、EWSが翼をもつ。

屋外で、新製品のモックアップモデルの3次元CGデモンストレーションを行い、デザインの好感度アンケートを実施。集められたデータを、集計、解析、そして正確な報告書の作成……。今フィールドから、オフィスやエンジニアリングスペースのような先進の電脳空間を求める声が急速に高まりつつあります。そしてそこで要求されるさまざまなデータ処理は既に通常のパーソナルコンピュータでは、円滑な作業実現が困難なレベルに達しており、明日の営業戦略の指針を左右する情報処理の高速化は、フィールドにおいても大きな課題となっているのです。

「エンジニアリングワークステーションをフィールドに持ち出せたら……」

この発想が1つの解答となりました。

そして今、コンピュータ・エクスプレスに搭載され、機動性を手にした高性能EWS。あらゆるフィールドに無限の可能性をもたらします。

2. 多彩に広がるネットワーク

「フィールドにおいて複数のオペレーターから、メインコンピュータにデータを入力したい。」

EWSを中心にPCターミナルで縦型ネットワークを開拓するか、STARLAN^{*}上でMS-NETWORKS^{**}を介して横に展開する。多彩に広がるLANネットワークで、フィールドにおけるコンピューティングをよりワープアップ。

「計本部にあるホストコンピュータにアクセスして、データベースを参照したい。」

コンピュータ・エクスプレスに搭載されている無線電話(公衆回線)を利用します。フィールドからモ뎀を通して遠隔地のホストコンピュータにアクセスし、大規模なリモートコンピューティングを実施する事が可能です。通常の通話によるコミュニケーションはもちろん、ファクシミリによる情報交換も思いのまま。

3. 大容量発電機

大型ビデオプロジェクターやPAシステムもちろん駆動。ノイズレス、無停電の安心電源。発電機に、エンジン方式では定評のあるオーナー社製(米国)発動発電機を採用。大容量単10V40Aを安定供給します。しかも電圧変動や雑電流、浪万全。ワークステーションをはじめとして、AVシステムなどの高特性な電源の要求にも余裕の対応をお約束します。また瞬断時間0、ノイズフィルター内蔵の無停電電源装置は、大切な処理データを完璧にバックアップし、万一の電源トラブルを未然に防止します。

4. 充実のAVシステム

グッドプレゼンテーションはAVシステムなしでは語れない! 鮮やかな映像、それを包み込む心地よいサウンド、そしてそ

れらに絶妙のタイミングで挿入される、ナレーション……これが効果的なプレゼンテーションのシナリオです。高解像度21インチカラーモニター、CDV対応レーザーディスク[†]レーヤー、S-VHS・ハイアビデオデッキそして3ウェイ6スピーカーもたらすドルビーサラウンドシステムが、ハイクオリティな映像と音を提供。リモートコントロールユニットによる集中制御で、プレゼンターと映像&音響ソースを見事にシンクロナイズします。



5. ゆとりの居住性

ここにも、あそこにも、クルーの確かなオペレーティングを支える快適空間のための配慮と工夫がされています。

◆人にやさしい快適空調

さまざまな状況下でコンピュータと人間が100%以上の力を発揮させるには快適な作業空間が必要です。その作業空間を理想的なものにするために、なくてはならないのが、適切な空調環境です。時や場所を選ばない快適コンピューティング……。真夏の炎天下から雪国まで、強力な冷房装置と燃焼式石油温風ファンヒーターがそれを可能にしました。いまここにオフィスビル内のコンピュータルームのデリケートな空調環境が再現されます。

◆室内高ゆったり1.84m

クルーが腰をかがめることなく、立って作業が出来る。設置作業から実際のオペレーションやプレゼンテーション、外部との往来など立ちながらの作業は意外と多いもの。そんなとき、のびのび背筋を伸ばして作業ができる……。基本的なことですが、円滑な作業進行には欠かせない条件です。

◆足元すっきりシステムフロア

後方シート座席よりクローケまでの床は、フレキシブルなレイアウトチェンジが可能なシステムフロア(2重床)を採用。わざわざ電源ラインをはじめ光ファイバーなどの重要な信号線は、サッとフロアを持ち上げ簡単に床下配線。これですっきりとしたコンピューティングスペースの誕生です。

◆使い方いろいろ、機能的なキッチン

機能的なレイアウトのキッチンはステンレスシンクを中心に、火力充分なガステーブル、電子レンジを標準装備。煮る、

焼く、蒸す、温めるが自由自在。食品の官能検査など、幅広い調理に大活躍。

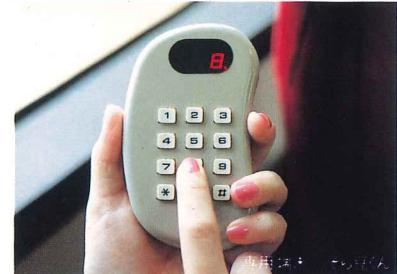
◆安定走行には欠かせない4輪エアサス

現場からの帰路、その日に集められたデータを解析。無線電話から集計結果を本部へ転送……こんな走行中のコンピューティングを足元から支える4輪エアサスペンション。移動中でもオフィスとしての機能は失いません。

◆ゆとりの条件。水洗トイレ。

郊外でお客様にデモンストレーションをおこなうが、特設トイレを用意するほどではない。パネラーを同乗させ、走行しながらアンケートを実施したいからトイレ確保等で質問の流れをくずさない。フィールドでのトイレ問題は、時として円滑な作業を妨げる事にもなりかねません。そこで旅客機と同様の、清潔な水洗トイレを完備しました。

アンケート集計処理システム



そら豆君は、アンケート集計処理システム専用の端末として特別に企画開発しました。ハンドインタイプの握り易く設計されたボディーは、パネラーに威圧感を与えることなく、バイアスのかからない調査を実施できます。12キーの選択キーは、本体上面のLEDで容易に押下認識でき、外観の流面的なイメージと相まって、極めて良好な操作感を実現しました。これにより違和感を与えずに、ストレートにそりアライタイムに、パネラーの官能をデジタル処理することができます。

(詳細につきましては、別途そら豆くん資料をご覧下さい。)

COMPUTER EXPRESSは、フィールドにおける高度な情報処理を目的とした新しいビジネスシーンのクリエイターとして誕生しました。訓練されたクルーと経験あるテクニカルスタッフが、高度化するあらゆる要求にお答えすべく、ベストコンディションでスタンバイしております。

* AT&T RICOH STARLANは、AT&T STARLANネットワークをもじりコーグ開発したものです。(株)コーグはAT&T社よりライセンスを受け、製造・販売しています。

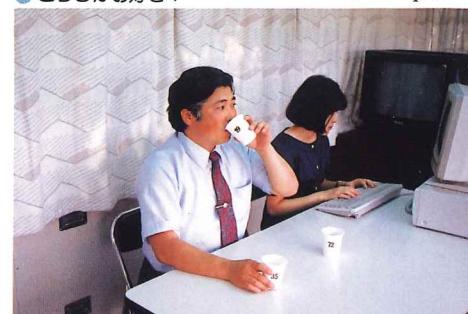
** MS-NETWORKSは、米国マイクロソフト社の登録商標です。

● 次の流行はどのCM——commercial research



CMIは時代の流れを示します。一世を風靡するキーワードを創造することで、その商品の価値が決まります。
(広告代理店)

● どちらがお好き?——sense inspection



S社の次期商品を買物帰りの人々に街中でアンケート、結果を即座に工場にフィードバック。
(飲料水メーカー)

● ショールームとして——presentation



ビッグビジネスは時間と場所を選びません。動くショールームには、絶大なプレゼンテーション効果が期待できます。



GO! GO! EXPRESS...

COMPUTER EXPRESSに関するご質問、ご相談等
心よりお待ち申し上げております。

 **日本テクニカル工業株式会社**
Technical Industry Japan Corp.

開発センター
〒220 横浜市西区久保町41-3
TEL 045(253)4400
FAX 045(253)4466

Computer Express

YOKOHAMA

動き出した
情報キー・システム
コンピュータ
エクスプレス

